

三条通と近代建築

田中 羽翼

(2020 年入学 4 期生)

京都の歴史的な建物というと寺社仏閣や京町家を思い浮かべる人が多いだろう。しかし、京都市内には明治期以降に建てられた洋風の古い建物が数多く残っている。その中でも私が特にお薦めしたいのは、三条通の近代建築群である。三条通は江戸時代に三条大橋が架けられたことにより京都のメインストリートとして機能し、明治時代には金融機関や郵便局などの近代建築が立ち並んだ。現在はほとんどの建物が、外観はそのままに内装を変えて再活用されている。今回は私が三条通を歩いていて見つけた、お気に入りの近代建築を 5 つ紹介する。

中京郵便局（旧京都郵便電信局）

現在、中京郵便局として利用されているこの建物は、京都郵便電信局として 1902 年（明治 35 年）に建設された。逓信省の技師・吉井茂則と三橋四郎が手掛けた局舎は京都市の登録有形文化財に認定されている。1970 年代には立て替えの危機に直面するも、建築に理解のあった郵政省は煉瓦の壁面だけ保存し、内側は全て新築するという方法を採用した。これを「壁面保存（ファサード保存）」といい、後に全国へ波及することとなった。



建物はネオルネサンス様式の外壁が特徴だ。ネオルネサンス様式とは、19 世紀前半に世界へ波及した建築様式で、ルネサンス様式に当時の荘厳さや各地の建築方式を取り入れたものである。赤煉瓦の外壁と白い隅石の組み合わせが美しい。

京都文化博物館 別館（旧日本銀行京都支店）



元々は日本銀行の京都支店として建てられた赤煉瓦造の建築である。東京駅や日本銀行本店など、数々の有名建築を手掛ける辰野金吾によって設計され、1906 年（明治 39 年）に竣工された。昭和 61 年に京都府の所有となり、屋根の葺き替えや内装の修理などを行った。現在は京都文化博物館の別館として一般公開されており、無料で内部を見学することが出来る。

入り口の扉を見てみるととても重厚な造りをしており、日銀時代の雰囲気を感じることが出来た。赤煉瓦に白い花崗岩のラインが入っている外壁は、まさに「辰野式」デザイン

そのものである。

家邊徳時計店

明治4年（1871年）に初代家邊徳之助（やべとくのすけ）が創業した店舗兼住宅である。当主は代々徳之助を襲名しており、現在の当主は4代目になる。三条通に面するこの本店は煉瓦造洋風店舗としては日本最古とされている。平成16年（2004年）には、店舗とその後方に建つ住宅部分が国の登録有形文化財に指定された。現在は1階部分に衣料品店が入っている。

正面に見える3連のアーチ窓がこの建物の特徴である。また、店内には螺旋階段もあり、洋風でモダンな雰囲気を醸し出している。当初は3階建ての建物で、屋上部分に時計台が設置されていたらしいのだが、現在は3階部分と共に姿を消している。



SACRA ビル（旧不動貯金銀行京都支店）



不動貯金銀行の京都支店として、大正4年（1915年）に建てられた。不動貯金銀行は現在のりそな銀行の前身の一つとして明治33年（1900年）に設立された銀行である。この京都支店の建物は、建築家の関根要太郎が属する日本建築株式会社が設計した。銀行撤退後は現在のテナントビルとして用いられ、雑貨店などが入っている。平成9年（1997年）には国の登録有形文化財に指定されている。

ロマネスク風の外観に、四角や丸などの幾何学的な模様を用いたセセッション様式の建築が特徴である。セセッションとは「分離」のことを指し、古典的な様式にとらわれない新たな建築デザインを生み出そうとする動きが大正初期に見られた。

旧日本生命京都支店

大正3年（1914年）に竣工した旧日本生命京都支店は、昭和58年（1983年）の改築で塔屋を含む1スパン分の外壁が残され、現在の形となった。設計は辰野金吾と片岡安（辰

野片岡建築事務所) が手掛けており、石張りの白い外壁が特徴的な建物である。外壁を見ると、正面の窓がある部分とない部分でタイルの色が微妙に違っていることが分かる。これは改築の際に新たに作られた部分である。塔屋の造りは辰野片岡コンビによって手掛けられた旧山口銀行京都支店にも同様のものがみられる。

おわりに

今回紹介した建物以外にも、三条通周辺にはレトロな雰囲気の洋館がいくつも建ち並んでいる。三条通は近代建築だけでなく昔ながらの京町家や喫茶店、雑貨店などが揃っており、見て歩くだけでも楽しい。明治時代や大正時代にタイムスリップした気分、近代建築を巡ってみてはいかがだろうか。



【参考】

『モダン建築の京都 100 = Modern architecture in Kyoto 100』石田潤一郎，前田尚武
Echelle-1, 2021

『京都 近代の記憶 -場所・人・建築- 』中川理著，思文閣，2015

『京都モダン建築の発見』中川理文；三田村勝利写真 淡交社，2002

『三条通について』京の三条まちづくり協議会（参照:2023-01-05）

<http://www.sanjyo-kyo.jp/sanjyostreet.html>

『家邊徳時計店』四条繁栄会商店街振興組合（参照:2023-1-13）

<https://kyoto-shijo.or.jp/author/yabetoku/>